

令和元年度第2回彦根市廃棄物減量等推進審議会の概要

日時：令和元年(2019年)10月11日(金)午後2時00分から午後4時10分まで

場所：彦根市役所彦根駅西口仮庁舎4階4D会議室

会議内容

●平成30年度における取組状況の評価について

彦根市一般廃棄物処理基本計画に定める各取組項目の評価を行いました。

委員からの主な意見

●取組項目7「粗大ごみのリユースに向けた取組の検討」について

取組として「実施できていない。」という書き方は適切ではないので、「現施設では人員や場所の制約があり困難であるが、新しい施設に向けては検討を続ける。」などという書き方に改めたほうがよい。

●取組項目8「紙類の再生利用の促進」、9「容器包装プラスチックの混入防止啓発指導の徹底」について（事業系ごみの適正な排出を推進する）

特に収集運搬事業者の立場からは、排出事業者の中で分別を徹底させない限りはごみの分別はできない。実際に現場でごみの担当をしている人に対して説明をしないと伝わらない。

●取組項目14「料金の見直し」について

消費税増税によるものではなく、定期的な見直しによるものであることを書いたほうがよい。(処理コストに何を含んでいるのか。処理コスト1キログラム当たりのうち何割を料金に反映しているのかなど)

●取組項目16「草木・剪定枝・流木などの資源化の推進」について

計画の取組項目に挙がっているものを今年度から実施していないというのは、さまざまな事情があると思うが再検討してもらったほうがよい。審議会としては今後も取り組んでいただきたい。